

イエス・キリストがこの世にお出でになった理由

イエス・キリストがこの世にお出でになった理由は、聖書から次のようなことが理解できます。

- ① 律法や預言を成就させる、
- ② 罪人（→神に反逆し、律法に服従しない人）を招き、悔い改めさせる、
- ③ 私たちに火（試練等）を投じ、剣（葛藤等）を齎（もたら）すが、結果として、精錬（→ねらし）され、
- ④ 私たち（神に従う者）に命を豊かに与えるためである。

人生における敗北、苦しみは、試練であり 不幸ではない。

灼熱の炎に磨かれる黄金のように、試練によってこそ、人は磨かれる。 大友宗麟

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 7 / 聖句等の総数 33250 <わたしが来たのは>7個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: わたしが来たのは]
S マタイによる福音書	5:17「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っ	Do not think that I have come to abolish the Law or the Prophets(→複数扱いで、預言者、預言書); I have not come to abolish them but to fulfill them.(NEW INTERNATIONAL VERSION)
S マタイによる福音書	9:13『わたしが求めるのは憐れみであって、いけにえではない』とは	どういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」
S マタイによる福音書	10:34「わたしが来たのは地上に平和をもたらすためだ、と思っ	た。平和ではなく、剣をもたらすために来たのだ。
S マルコによる福音書	2:17 イエスはこれを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、	丈夫な人ではなく病人である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」
S ルカによる福音書	5:32 わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を	招いて悔い改めさせるためである。」
S ルカによる福音書	12:49「わたしが来たのは、地上に火を投ずるためである。その火	が既に燃えていたらと、どんなに願っていることか。
S ヨハネによる福音書	10:10 盗人が来るのは、盗んだり、屠ったり、滅ぼしたりするた	めにほかならない。わたしが来たのは、羊が命を受けるため、しかも豊かに受けるためである。

【参考】 律法 the Law / 預言者 the Prophets

▶ 律法 the Law

旧約聖書の最初の五書（モーセ五書）である「創世記」「出エジプト記」「レビ記」「民数記」「申命記」を指す。

▶ 預言者 the Prophets →複数扱いで、預言者、預言書

旧約聖書の預言書である①前預言書：「ヨシュア記」「士師記」「サムエル記」「列王記」、

②後預言書（三大預言書）：「イザヤ書」「エレミヤ書」「エゼキエル書」、そして十二小預言書である「ホセア書」「ヨエル書」「アモス書」「オバデヤ書」「ヨナ書」「ミカ書」「ナホム書」「ハバクク書」「ゼファニヤ書」「ハガイ書」「ゼカリヤ書」「マラキ書」を指す。

なお、大小というのは分量による区分である。また、預言書というのは特に「後預言書」を指す。